

校長室だより第 21 号（令和 7 年 8 月 25 日）

残暑お見舞い申し上げます。

第 21 号は子どもたちに向けて書きます。

さて、夏休みも残り 1 週間となりました。小倉小学校のみなさん、元気ですか。

44 日間もあった夏休みも、いよいよ最後の週です。あと 1 週間かと悲しんでいる子もいるとは思いますが、まだ 1 週間あるとも言えます。残りの夏休みの期間を大切に過ごしてくださいね。

それにしても毎日暑いですね。いつもの年ならば、夏休みの最後の週は少しだけ涼しくなるのですが、そうはなっていません。外で遊ぶときはもちろん、家のなかでも熱中症にならないように気を付けてください。

宿題は終わりましたか。

まだ終わっていない子は、そろそろ本気を出さないと大変なことになるかもしれません。さいごの日に焦らなくてすむように頑張ってください。

お手伝いをしていますか。

子どもたちも家族の一員です。時間がある夏休みこそ、お家のためにお手伝いをしましょう。もちろん普段からお手伝いをすることが大事です。

規則正しい生活をしていますか。

早起きはできていますか。夜遅くまでゲームをしたり、YouTubeを見ていたりして夜更かしをしている子はいませんか。もうすぐ学校が始まるので、早寝・早起きができるようになります。

しましょう。

また、体調を崩している子がいたら、ゆっくり休んで 9 月 1 日に備えましょう。

食事を朝昼晩と 3 食しっかりと取っていますか。校長先生はしっかり食べていますが、早く給食が食べたいです。

「早寝 早起き 朝ごはん」が大切です。

残り 7 日。すてきな夏休みを過ごしてください。そして、夏休みあけの 9 月 1 日（月）にみなさんに会えるのを楽しみにしています。

ついしん 追伸

海や川での水の事故が後を絶ちません。熱中症も心配です。

千葉県ではないけれど、線状降水帯が発生したために大雨になり、川が氾濫して家のなかまで水が入ってくる災害が日本のいろいろな場所で起こっています。

そこで遊んでいる時に、突然の大変（ゲリラ豪雨）や地震などの災害が起きたらどうすればいいのかを家族で相談しておくとよいと思います。